



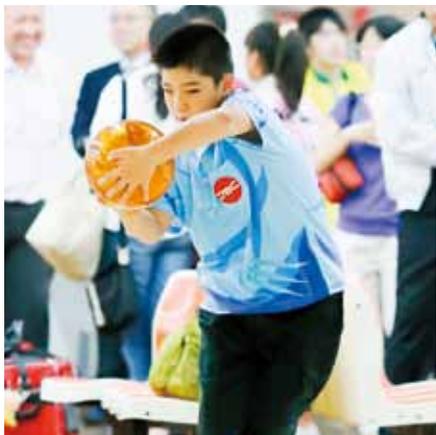
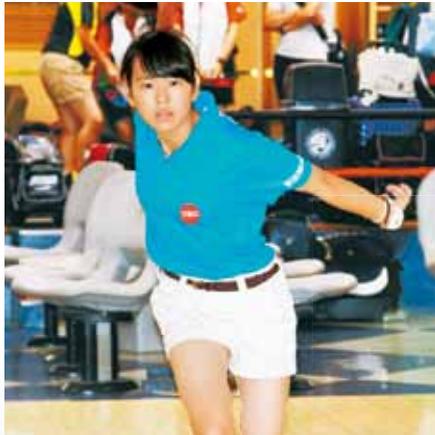
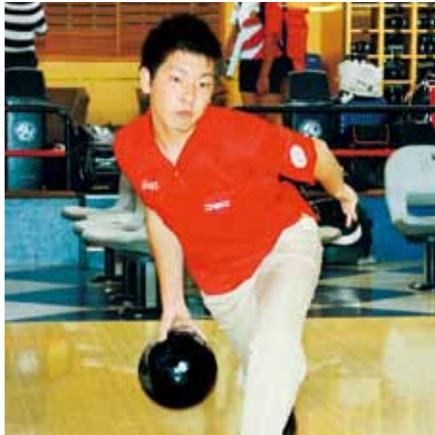
# JBC news

since 1970

【毎月1回1日発行・1部20円】

JBCニュース  
第526号 平成27年9月1日  
昭和50年5月19日第三種郵便物認可

発行所  
公益財団法人 全日本ボウリング協会  
東京都港区芝4-4-10  
サンライズ長井ビル8F 03(3452)4501  
<http://www.jbc-bowling.or.jp/>



- 2面 イベントレポート
- 3面 第39回全日本中学選手権大会
- 4面 第39回全日本高校選手権大会
- 5面 第16回アジアスクール選手権大会
- 6~7面 第6回全日本小学生競技大会
- 8面 INFORMATION、ナショナルチーム通信

ジュニアボウラーにとって勝負の夏休み。  
今年も高校生、中学生、小学生の全国チャンピオンを決める  
熱い戦いがくり広げられました。  
高校選手権の優勝者は、中学選手権でも栄冠を争った選手たち。  
中学選手権の優勝者は、かつて小学生大会でがんばった選手たちです。  
未来にむかってまいた種は、着実に成長しています。  
近い将来、もっと大きな舞台で花開くことを願っています。

## 2015 紀の国 わがやま国体

第70回国民体育大会 躍動と歓喜、そして絆

ボウリング競技 2015.9.26~10.2



2015年紀の国わかやま国体  
マスコット きいちゃん  
紀の国わかやま国体・大会  
認可 26第5-44号



会場:紀の川ボウル

〒649-6213 和歌山県岩出市西国分656-1  
TEL 0736-61-1300 FAX 0736-61-1311  
<http://kinobo.web.fc2.com/>



JBCニュースは、スポーツ振興くじ助成金を受けて発行しています



今年度のジュニアジャパン強化選手を選抜する強化選手認定大会が、8月31日から10日(月)までの8日間わたって全国4会場で開催されまし



福島・ポウルアピア郡山(公競No.107・16)、東京・東大和グラントポウル(公競No.113・112)、大阪・イグルボウル(公競No.127・01)、福岡・博多スタ

# ジュニアジャパン認定大会で77名参加



1レーン(公競No.140・16)で、各会場1泊2日の合宿を実施。都道府県連盟から推薦された有望選手77名が参加しました。

## 平成27年度各連盟公認競技会・リーグ登録数

地区名	連盟	平成27年8月31日現在		リーグ公認件数
		公認件数	開催実数	
北海道地区	北海道	29	41	3
	青森	28	28	
	岩手	24	44	
東北地区	宮城	29	56	
	秋田	14	18	
	山形	15	31	1
	福島	20	20	
	茨城	18	18	
関東地区	栃木	9	18	
	群馬	14	35	4
	埼玉	39	56	2
	千葉	21	8	8
	東京	11	40	17
	神奈川	25	40	
	梨	15	15	
	新潟	13	11	
	長野	16	26	3
	山梨	24	41	
北信越地区	石川	18	22	7
	福井	1	1	
	岐阜	22	59	9
東海地区	愛知	50	111	3
	三重	39	27	
	滋賀	12	20	
関西地区	京都	37	72	
	大阪	54	9	14
	兵庫	49	27	10
	奈良	25	7	14
	和歌山	9	7	1
中国地区	鳥取	11	12	1
	徳島	3	3	1
	岡山	52	46	2
	広島	14	8	2
四国地区	山口	14	15	14
	香川	13	15	1
	愛媛	10	20	2
	高松	12	15	4
九州・沖縄地区	福岡	31	90	42
	佐賀	6	3	5
	長門	5	11	18
	熊本	12	16	34
	鹿児島	16	36	8
沖縄	21	15	7	
全日本学生連合		9	5	5
総計		962	1,111	251

1としての競技への取り組み方について学びました。11月21日(土)から23日(月・祝)には東大和グラントポウルで「ジュニアジャパン」選抜選手強化合宿が行われ、今年度の新メンバーが昨年度の認定選手とともに、さらなるレベルアップを目指します。



①昨年度の中学チャンピオン坂本(左)と新城が有望選手に

が認定する「オリンピック有望選手」に、今年もポウリング競技から4名が選ばれました。

# 紀の国わかやま国体

## 9月26日開幕!

紀の国わかやま国体  
 Mascot きしちゃん



全10種目のレーン配当を抽選で決定

第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」が9月26日(土)に開幕します。ポウリング競技は岩出市の紀の川ポウル(公競No.130・14)を会場に、厳しい予選を勝ち抜いた代表選手が都道府県の名譽をかけて熱戦を繰り広げます。

【訂正】JBCニュース8月号に掲載の第70回国民体育大会ポウリング大会競技参加状況表で、鳥取県男子、鳥根県女子がブロック大会不参加と誤って記載されておりましたが、正しくはブロック大会参加と訂正いたします。

8月25日(火)には東京・岸記念体育会館でレーン配当を決める「組合せ抽選会」が開かれました。開始にあたり齋藤良太郎協会専務理事と(公財)日本体育協会・スポーツ推進部の金沢敬部、和歌山県ポウリング連盟西田一善会長、岩出市実行委員会湯川佳彦事務局長が挨拶され、厳正な抽選が行われました。

### 組合せ抽選会でレーン配当を決定

平成27年度JBC公認第3種審判員認定会(西日本地区)が8月8日(土)・9日(日)に大阪・イグルボウルで開催されました。今回は62名の受講者が集まり、第3種審判員資格取得を目指して講義を受け、テストに臨みました。

【特別個人会員】  
▽山形県 吉村和武(連盟会長)、小野仁(同副会長)、石黒寛尚(阿部啓治(同副理事長、五十嵐俊隆、阿部俊雄、佐藤智治、若井徹、西村徳)

【特別法人・個人会員紹介】  
〈平成27年8月1日以降登録者〉  
正  
▽岡山県 岡倉順子、高淵玲志、宮崎誠也  
▽山口県 森永耕造(連盟理事長)、中平正(同副理事長)、石高弘子、江田幹男、江藤孝、堀本純夫、入江伸枝、平仲節子、古川良治、中司四子  
▽福岡県 四宮佑規  
▽宮崎県 小早川泰彦、加治佐崇  
〈順不同・敬称略〉

【公財】日本オリンピック委員会が認定する「オリンピック有望選手」に、今年もポウリング競技から4名が選ばれました。

●新井一也選手 (埼玉・県立大宮工業高校1年)  
●坂本かや選手 (神奈川・県立麻溝台高校1年)  
●水谷若菜選手 (愛知・あま市立七宝中学校3年)  
●坂原慎平選手 (和歌山・岬町立岬中学校2年)  
●新城選手、坂本選手には第39回全日本高校選手権大会の閉会式で、水谷選手と坂原選手には第39回全日本中学選手権大会の開会式で、認定証が伝達授与されました。

イベントカレンダー  
9月&10月  
▽9月4日(金)〜6日(日) 日体協公認ポウリングコーチ養成事業専門科目(前期) 東京・東京ポルトポウル  
▽9月18日(金)〜21日(月・祝) 日本スポーツマスターズ2015石川大会 石川・ジャンポウル  
▽9月26日(土)〜10月2日(日) 第70回国民体育大会(紀の国わかやま国体) 和歌山・紀の川ポウル  
▽9月27日(日) 地区代表理事会議 和歌山・紀の川ポウル  
▽10月4日(日)〜11日(日) 第27回東アジア選手権大会 グアム  
▽10月10日(土)〜12日(月・祝) 日体協公認ポウリングコーチ養成事業専門科目(後期) 東京・東京ポルトポウル  
▽10月16日(金)〜18日(日) 第48回全日本新人選手権大会 東京・東大和グラントポウル  
▽10月24日(日) ポウリング教室(キヤラバン隊・大阪) 大阪・イグルボウル



JAL ECONOMY CLASS

空の旅を、より楽に、楽しくする快適空間へ。  
JAL国際線  
エコノミークラス〈JALスカイワイダー〉

お客様の旅をもっと快適にしたい、という思いを込めた、新しいエコノミークラスです。

シートピッチの拡大と座席のスリム化で、最大約10cm\*も広がった足元スペース。

ゆとりはくつろぎとなり、あなたの空の旅を楽しく晴れやかにします。

\*当社現行座席比。一部仕様の異なる座席がございます。

航空券のご予約・ご購入、ご搭乗手続きはこちらから [www.jal.co.jp](http://www.jal.co.jp)

写真はイメージです。実際の機内とは仕様が異なる場合がございます。

明日の空へ、日本の翼

# 水谷 & 羽ヶ崎 大本命が優勝

文部科学大臣杯争奪

## 第39回全日本中学選手権大会

文部科学大臣杯争奪第39回全日本中学選手権大会が7月21日(火)から23日(木)にかけて、京都府宇治市のキョーイチボウル宇治(公認No.126・63)で開催された。全国から198名の代表選手が出場した。

男子の部では2大会連続準優勝の全日本ユースナショナルチームメンバー、水谷若菜(愛知・あま市立七宝中3年)が念願の初制覇を果たした。模原市立弥栄中(3年)がトップシードの意地を見せつけるゲーム展開で優勝を果たした。

### 学大臣杯争奪 第39回全日本中学ボウリング



水谷若菜(愛知)は予選1回戦で646をマークして首位発進。小坂梨聖(福岡)と熊澤希香(愛知)が638で並び、6位まで600UPの接戦からスタートした。2回戦では610の水谷に対し、小坂は624、6ピン差ながら逆転でトップを奪った。すると3回戦では水谷が1ゲーム目に256、2ゲーム目も253とスパットをかけて小坂を突き放した。水谷はこれで3年連続の予選トップ通過。小坂は2位をキープし、3位から8位の6名はシュートアウトマッチに臨むことになった。3位決定戦進出をかけて、6名が1ゲームマッチで激突。8位通過の岩元美咲希(愛知)がターキーで抜け出すと、追いかけるように水谷秋穂(愛知)がフォースをマーク。最終フレームを前に水谷がわずかにリードしていた。

### 女子の部

水谷若菜(愛知)は予選1回戦で646をマークして首位発進。小坂梨聖(福岡)と熊澤希香(愛知)が638で並び、6位まで600UPの接戦からスタートした。2回戦では610の水谷に対し、小坂は624、6ピン差ながら逆転でトップを奪った。すると3回戦では水谷が1ゲーム目に256、2ゲーム目も253とスパットをかけて小坂を突き放した。水谷はこれで3年連続の予選トップ通過。小坂は2位をキープし、3位から8位の6名はシュートアウトマッチに臨むことになった。3位決定戦進出をかけて、6名が1ゲームマッチで激突。8位通過の岩元美咲希(愛知)がターキーで抜け出すと、追いかけるように水谷秋穂(愛知)がフォースをマーク。最終フレームを前に水谷がわずかにリードしていた。

### 男子の部

男子も1回戦は大接戦。トップの羽ヶ崎匠海(神奈川)は673、2位の富山彰悟(沖縄)は669で追った。2回戦は全体にスコアが伸びず、590の羽ヶ崎は首位をキープし、3位につけていた村瀬大河(岐阜)が順位を一つ上げた。羽ヶ崎は3回戦、1ゲーム目に224を打つも1ゲーム目は67で留まった。それでも何とか1位のままで優勝決定戦へのシードを獲得。13位につけていた佐藤宇宙(愛知)が2位まで順位を伸ばして、シュートアウト進出の6名枠も熾烈な争いの末にメンバーが決定した。シュートアウトでは、いたるところでスプリットオープンが発生。ストライクを続け



羽ヶ崎匠海	相模原市立弥栄中 神奈川県 14歳
使用ホール	Legend One(15p2oz)
公認ドライバー	江頭善文 (公認No. 0503)
水谷若菜	あま市立七宝中 愛知県 15歳
使用ホール	PRO-am Invader Orange(14p)
公認ドライバー	青木彰彦 (公認No. 0114)



### 開会式

文部科学大臣杯が返還され、大会開幕の準備が整った。協会北川副会長と大会名誉会長の宇治市・山本正市長が主催者代表として挨拶し、主催の(一社)京都府ボウリング連盟・田坂幾太会長が歓迎のことばを述べた。

宇治市議会からは坂本優子副議長に、全国ボウリング公認競技場協議会からは伊藤博元会長に祝辞をいただいた。競技規程説明と審判団の紹介があり、宇治市立広野中学校の吉田尚平選手が力強く選手宣誓を行った。JOC認定のオレンジピック有望選手に、今年度は坂原慎平(和歌山)と水谷若菜(愛知)の中学生2名が選ばれ、交流会で



女子の部入賞者	1 羽ヶ崎匠海	2 佐藤宇宙	3 村上太一	4 熊谷涼	5 富永達郎	6 佐藤雄偉	7 山本智哉	8 橋本龍徳
---------	---------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	--------



男子の部入賞者	1 羽ヶ崎匠海	2 水谷若菜	3 小坂梨聖	4 熊澤希香	5 水谷秋穂	6 南立智香	7 森内菜摘	8 薄窪夢叶	9 岩元美咲希
---------	---------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------

## 文部科学大臣杯争奪 第39回全日本中学ボウリング選手権大会 成績表

参加：男子108名、女子90名

平成27年7月21日(火)～23日(木) 京都・キョーイチボウル宇治

男子の部 決勝ステップラダー	女子の部 決勝ステップラダー
1位通過 羽ヶ崎匠海 202	1位通過 水谷若菜 186
2位通過 佐藤宇宙 204	2位通過 小坂梨聖 191
3位通過 村上太一 189	3位通過 熊澤希香 176
4位通過 熊谷涼 167	4位通過 水谷秋穂 223
5位通過 富永達郎 176	5位通過 南立智香 174
6位通過 佐藤雄偉 163	6位通過 森内菜摘 182
7位通過 山本智哉 167	7位通過 薄窪夢叶 136
8位通過 橋本龍徳 171	8位通過 岩元美咲希 236

優勝者：羽ヶ崎匠海 (男子)、水谷若菜 (女子)

優勝	羽ヶ崎匠海 (神奈川)	相模原市立弥栄中 3年
準優勝	村上太一 (静岡)	相模原市立弥栄中 2年
第3位	佐藤宇宙 (愛知)	相模原市立弥栄中 2年
第4位	熊谷涼 (愛知)	相模原市立弥栄中 2年
第5位	富永達郎 (静岡)	相模原市立弥栄中 2年
第6位	佐藤雄偉 (群馬)	相模原市立弥栄中 2年
第7位	山本智哉 (群馬)	相模原市立弥栄中 2年
第8位	橋本龍徳 (群馬)	相模原市立弥栄中 2年
優勝	水谷若菜 (愛知)	あま市立七宝中 3年
準優勝	小坂梨聖 (福岡)	あま市立七宝中 3年
第3位	熊澤希香 (愛知)	あま市立七宝中 3年
第4位	水谷秋穂 (愛知)	あま市立七宝中 3年
第5位	南立智香 (愛知)	あま市立七宝中 3年
第6位	森内菜摘 (愛知)	あま市立七宝中 3年
第7位	薄窪夢叶 (愛知)	あま市立七宝中 3年
第8位	岩元美咲希 (愛知)	あま市立七宝中 3年

### ガイド

3位決定戦ではシュートアウトを勝ち抜いた選手と予選2位選手が1ゲームマッチで対決。この勝者と予選1位通過の選手による優勝決定戦を制した者が選手権となり、文部科学大臣杯が授与される。

全日本中学ボウリング選手権大会実行委員会 (JBC)、宇治市、宇治市教育委員会、(一財)宇治市体育協会

文部科学省、総務省、(一財)地域活性化センター

観光協会

ファイテン(株)、(株)アメリカンボウリングサービス、(株)ハイ・スポーツ社、(株)サンブリッジ、(株)コバ商事、(株)ユウイング

協賛 文部科学省、総務省、キョーイチボウル宇治、京都府高等学校体育連盟ボウリング部

1、(公財)日本体育協会、(公財)日本オリンピック委員会、京都府、京都府教育委員会、(公財)京都府体育協会、全国ボウリング公認競技場協議会、京都新聞、宇治商工会議所、(公財)宇治市杯が授与される。

この大会は、一般財団法人地域活性化センターの「スポーツ拠点づくり推進事業」の補助を受けて実施しています。



# ユースJapan 初戦はメダル6個獲得

## 第16回 アジアスクール選手権大会



海外初挑戦が3人！総合優勝で層の厚さを示した日本男子

第16回アジアスクール選手権大会が7月25日(土)から31日(金)にかけて中国香港で開催された。13の国と地域から代表選手134名が出場。日本からは4月にメンバーを再編した全日本ユースナショナルチームから8名が抜擢され参戦した。

男子4人チーム戦で日本勢として5大会ぶり3度目の優勝を果たし、男子オールイベントで鮫島連(愛媛)が金メダルを獲得。今大会は金・銀・銅それぞれ2個ずつ獲得の好成績を収めた。【写真協力・アジアボウリング連盟】

### 競技

#### シングルス戦

大会最初の種目は女子シングルス戦。前半3ゲームを終えた時点でトップは684の高スコアだったが、日本勢も最年長の藤原聖佳(神奈川)が654をマークし、昨年同じ会場で行われた世界ユース選手権で大活躍した泉宗心音(愛媛)は648、海外初参戦の水谷若菜(愛知)も646で2位集団につけた。藤原は4ゲーム目に247とし首位を奪うも、ラスト2ゲームでスコアを伸ばせず。泉宗は最終ゲームを前に3位と1ピンの差、水谷も14ピン差でメダルに期待を持たせたが、大接戦の末に泉宗は4位、水谷は6位に終わった。

#### ダブルス戦

ダブルス戦も先に女子の競技が行われた。韓国とマレーシアが抜け出し、ビッグゲームにつなげられない日本勢は3位争い。水谷と大林令奈(岡山)のペアが粘ったが、6位で表彰台には届かなかった。男子は韓国がスタートの2

が、接戦の上位争いをしたことでチームは盛り上がった。続く男子は鮫島が奮闘。2ゲーム目の256で一気に浮上すると、メダル獲得のボーダーラインに近づいていった。上位争いを抜け出したマークの3位につけて迎えた最終ゲームは231。2位選手が最後に160とスコアを落とし、逆転して銀メダル獲得となった。



シングルス戦 鮫島が銀メダル



ダブルス戦の準優勝が躍進の流れを引き込んだ



男子はチーム戦で満を持しての金メダル



女子も銅メダルで表彰台へ



オールイベントの金メダルが鮫島の活躍を象徴



泉宗が最後に意地の銅メダル

日本男子が 国別総合優勝 今大会、金・銀・銅のメダルを獲得した日本男子が男子国別総合優勝を果たした。男女合わせて6つのメダルを獲得したことで、男女総合では韓国に次ぐ2位となった。

4人チーム戦 ここまでメダルに届いていない女子は、力が入ったのか4人チーム戦のスタートで70ピンを出し、しかも2ゲーム目は854とマイナスを取り返した。前半3ゲームを終えて2256と

2位と25ピン差のメダル圏内で後半に入った。僅差だけに上を目指していきたくところだったが、5ゲーム目で差を広げてしまう。最終ゲームではオーストラリアに追い上げられるも、796にまとめて逃げ切り、何とか銅メダルを確保した。

マスターズ戦 男女16名の上位選手によるマスターズ戦。注目を集める進めなかった。女子は水谷が、前半のスタートの3ゲームで231・269・241と立て続けに高

3位決定戦で泉宗は韓国のD・Y・キムと対戦。ダブルでスタートした泉宗に対し、キムはターキーで一歩リード。追いつきたい泉宗だったが、あと一本が倒れずストライクが続かなかった。後半にもフォースを決めたキムにつき離されるかたで敗退。銅メダルが確定したが、世界ユースメダリストの意地を示したマスターズ戦となった。

3位決定戦で泉宗は韓国のD・Y・キムと対戦。ダブルでスタートした泉宗に対し、キムはターキーで一歩リード。追いつきたい泉宗だったが、あと一本が倒れずストライクが続かなかった。後半にもフォースを決めたキムにつき離されるかたで敗退。銅メダルが確定したが、世界ユースメダリストの意地を示したマスターズ戦となった。

2位と25ピン差のメダル圏内で後半に入った。僅差だけに上を目指していきたくところだったが、5ゲーム目で差を広げてしまう。最終ゲームではオーストラリアに追い上げられるも、796にまとめて逃げ切り、何とか銅メダルを確保した。

そして、4人チーム戦の優勝と同時にもう一つの金メダルも確定した。鮫島は最終ゲームを前にオールイベントの2位につけていたが、B・アルテヤブ(カタール)の追い上げをかわしつつ、トップのJ・T・キム(韓国)を逆転し1位に。終わってみれば3位まで7ピン差という際どい状況の中、2つ目の金メダルを手にした。

オールイベント 男子は韓国が海外初挑戦のメンバーをリードした高平

も10位に入ってマスターズ戦に進出を決めた。女子は泉宗が惜しくも5ピン差で4位となりメダルには届かなかったが、水谷8位、大林10位と3名がマスターズ戦出場権を得た。

1つから一気に7連勝を決めた。トップとは65ピン差ながらという接戦で迎えた最終ボッシュンマッチで、泉宗は24で勝利して2位となり、3位決定戦進出を決めた。水谷にもチャンスがあったが、26ピン足りず5位に終わった。

3位決定戦で泉宗は韓国のD・Y・キムと対戦。ダブルでスタートした泉宗に対し、キムはターキーで一歩リード。追いつきたい泉宗だったが、あと一本が倒れずストライクが続かなかった。後半にもフォースを決めたキムにつき離されるかたで敗退。銅メダルが確定したが、世界ユースメダリストの意地を示したマスターズ戦となった。

### 第16回アジアスクールボウリング選手権大会

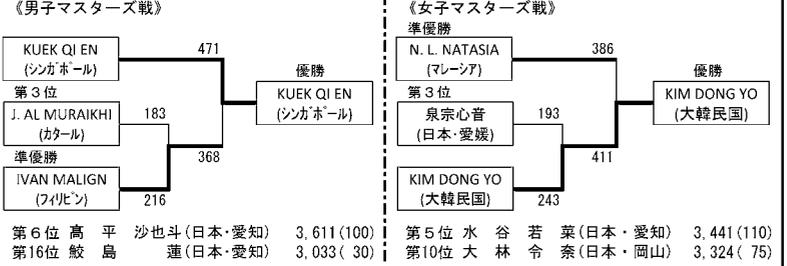
2015. 7. 25~31 参加13の国と地域 134名(男子76・女子58) 中国香港・South China Athletic Association

《男子シングルス戦》6G	優勝 KIM JUNG TAE (大韓民国) 1,421	準優勝 鮫島 連 (日本・愛知) 1,359	第3位 JASSEM AL MURAIKHI (カタール) 1,347	第14位 高平 沙也斗 (日本・愛知) 1,265	第35位 増井 陸 (日本・茨城) 1,134	第37位 坂原 慎平 (日本・和歌山) 1,130	
《女子シングルス戦》6G	優勝 KIM DONG YO (大韓民国) 1,322	準優勝 KIM JIN JU (大韓民国) 1,313	第3位 NORA LYANA NATASIA (マレーシア) 1,305	第4位 泉宗 心音 (日本・愛媛) 1,295	第6位 水谷 若菜 (日本・愛知) 1,279	第8位 藤原 聖佳 (日本・神奈川) 1,265	第15位 大林 令奈 (日本・岡山) 1,192

《男子ダブルス戦》2×6G	優勝 韓国 2,770	準優勝 日本(坂原・増井) 2,670	第3位 カタール 2,625	第9位 日本(鮫島・高平) 2,440	
《女子ダブルス戦》2×6G	優勝 韓国 2,557	準優勝 マレーシア 2,550	第3位 シンガポール 2,460	第6位 日本(水谷・大林) 2,406	第7位 日本(泉宗・藤原) 2,370

《男子4人チーム戦》4×6G	優勝 日本(高平・坂原・鮫島・増井) 5,174	準優勝 フィリピン 5,062	第3位 大韓民国 5,035
《女子4人チーム戦》4×6G	優勝 韓国 4,793	準優勝 マレーシア 4,781	第3位 日本(水谷・大林・泉宗・藤原) 4,668

《男子オールイベント》18G	第1位 鮫島 連 (日本・愛知) 3,966	第2位 BADER AL DEYAB (カタール) 3,961	第3位 KIM JUNG TAE (大韓民国) 3,959	第10位 高平 沙也斗 (日本・愛知) 3,819	第18位 増井 陸 (日本・茨城) 3,738	第26位 坂原 慎平 (日本・和歌山) 3,649	
《女子オールイベント》18G	第1位 KIM JIN JU (大韓民国) 3,954	第2位 NORA LYANA NATASIA (マレーシア) 3,864	第3位 KIM DONG YO (大韓民国) 3,835	第4位 泉宗 心音 (日本・愛媛) 3,830	第8位 水谷 若菜 (日本・愛知) 3,656	第10位 大林 令奈 (日本・岡山) 3,615	第25位 藤原 聖佳 (日本・神奈川) 3,374



増井 陸 (茨城・土浦日本大学高等学校) 藤原 聖佳 (神奈川・湘南学院高等学校) 鮫島 連 (愛知・名古屋大谷高等学校) 水谷 若菜 (愛知・あま市立七宝中学校) 高平 沙也斗 (愛知・県立岩津高等学校) 大林 令奈 (岡山・岡山商科大学附属高等学校) 坂原 慎平 (和歌山・岬町立岬中学校) 泉宗 心音 (愛媛・聖カタリナ女子高等学校)



ボウリング振興寄付金		8/20現在
氏名・法人名・団体名	金額	
北海道ボウリング連盟	50,000	
岩手県ボウリング連盟	81,712	
福島県ボウリング連盟	103,000	
群馬県ボウリング連盟	96,000	
千葉県ボウリング連盟	240,000	
富山県ボウリング連盟	111,000	
石川県ボウリング連盟	50,000	
滋賀県ボウリング連盟	43,000	
香川県ボウリング連盟	30,000	
徳島県ボウリング連盟	42,900	
福岡県ボウリング連盟	120,000	
佐賀県ボウリング連盟	68,000	
日本ボウラーズ連盟	120,000	
東京都ボウラーズ連盟	200,000	
全日本視覚障害者ボウリング協会 会長 青松利明	100,000	
ジャパンレディスボウリングクラブ 会長 中山律子	100,000	
ジャパンレディスボウリングクラブ 副会長 杉本勝子	40,000	
全国ボウリング公認競技場協議会 会長 伊藤博元	50,000	
日本ボウリング商工会 理事長 川島幸一郎	70,000	
茨城県ボウリング場協会 会長 国本美加	300,000	
山形県ボウリング公認競技場協議会	100,000	
福島県ボウリング公認競技場協議会	100,000	
宮城県ボウリング公認競技場協議会	50,000	
㈱イスタンスポーツ 代表取締役社長 中野明	1,000,000	
吾妻興業㈱ マルアイボウリング 代表取締役 丹下浩延	250,000	
㈱ジャパンボウリングプロモーション 代表取締役社長 木下新一郎	100,000	
㈱LTB 代表取締役社長 榎田勝志	100,000	
伊八産業㈱ 西東京レーン 伊藤博元	100,000	
㈱京王興産 笹塚ボウル 代表取締役 財津澄子	100,000	
相模原パークレーンズ 社長 中里則彦	100,000	
三沢ボウル	50,000	
キューニュー観光㈱ 可部ボウル 支配人 加川恒彦	30,000	
スポーツワールドサザンヒル 社長 米須義明	30,000	
パレフタバ㈱ 深井喜一郎	10,000	
ダイトースターレーン	10,000	
スポーツコスモボウル	10,000	
大丸パークレーンズ	10,000	
富士急ハイランドQボウル	10,000	
都留ファミリーボウル	10,000	
吾郷喜久子	50,000	
中山律子	30,000	
㈱住建ハウジング 山中晴喜	30,000	
㈱SS 戸高重喜	30,000	
㈹若栗燃料 若栗良充	30,000	
小西基皓	20,000	
田原通弘	10,000	
貞松保行	10,000	
千木良雅子	10,000	
鈴木洋子	10,000	
半井清	10,000	
棚橋孝太	10,000	
遠藤二男	10,000	
宮田哲郎	5,000	

ボウリング振興協力金		8/20現在
氏名・法人名・個人名	口数	
関東ボウリング場協会 会長 水上源太郎	50	
日本ボウリング商工会 理事長 川島幸一郎	20	
㈱ダイフクプラスモア 代表取締役社長 井狩彰	20	
㈱ハイスポーツ社 代表取締役 川島幸一郎	10	
松尾勝利	10	
ダイトースターレーン	3	
スポーツコスモボウル	3	
大丸パークレーンズ	3	
富士急ハイランドQボウル	3	
都留ファミリーボウル	3	
岩井親孝	1	
竹田達治	1	
田中裕之	1	

(順不同・敬称略)



4年女子の部

**4年生男子の部**  
 浅尾親榮選手(神奈川)は予選前半、199・219・197の見事なスコアメイクを披露しました。2位に100ピン



4年男子の部

**5年生女子の部**  
 近い差をつけて迎えた決勝でも200UPの好ゲームをマークして逃げ切りました。昨年の大会で3位の戸塚知



5年女子の部

菜選手(愛知)が前半のトップまで迫りましたが、最終ゲームに戸塚選手が233で突き放して優勝を決めました。決勝では



5年男子の部

**5年生男子の部**  
 林選手が追い上げて17ピン差まで迫りましたが、最終ゲームに戸塚選手が233で突き放して優勝を決めました。



6年女子の部

大接戦でスタートした5年生男子でしたが、3ゲーム目に加藤慧一選手(神奈川)が258を打って抜け出しました。2位に64ピン差、決勝を



6年男子の部

**6年生女子の部**  
 3の好ゲームをマークして、加藤選手がそのまま優勝を果たしました。昨年準優勝の近藤菜帆選手



6年生男子の部

(愛知)が前半599でトップ。後半も全ゲーム200UPの好投を見せましたが、最終ゲームに274を打った石本恵梨奈選手(大阪)が首位を奪いました。その差22ピン

H/G(左から)酒井、戸塚、溝田、石本、浅尾、加藤、吉原

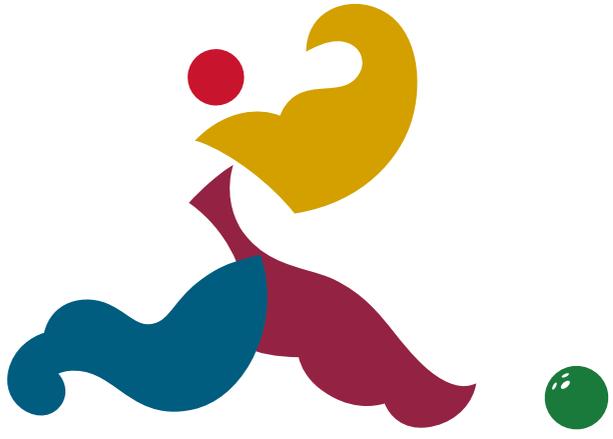
**6年生男子の部**  
 予選前半、7名が600超をマークというハイレベルな展開となった6年生男子。田口智博選手(愛知)と吉原正明選手(埼玉)が680台に乗せました。後半も603にまとめた吉原選手はトップで決勝に進出すると、最後の2ゲーム236・279で一気にスコアを伸ばして優勝。アベレージ220超の大記録を残しました。

# 日本スポーツマスターズ2015石川大会

## ボウリング競技

### 2015.9.18金-21日

東日本大震災復興支援 「とどけよう スポーツの力を東北へ！」



日本体育協会承認S.M.J-K-1502

主催 公益財団法人 日本体育協会 石川県 公益財団法人 石川県体育協会  
 公益財団法人 全日本ボウリング協会 金沢市  
 主管 石川県ボウリング連盟

### ジャンボボール

〒921-8042 石川県金沢市泉本町7丁目7番地  
 TEL076-243-4800

# 100万人の署名を組織委員会に提出

追加種目のヒヤリング審査に合わせて、JBCから東京五輪組織委員会へ「2020年東京オリンピック・パラリンピックにおけるボウリング競技実施を求める署名」を提出しました。

平成26年12月25日から約半年にわたって全国各地でご協力いただいた結果、100万523名の方が署名に参加くださいました。心より御礼を申し上げます。



「100万人の応援」を組織委員会に伝えました



ヒヤリングを終え記者会見に臨んだボウリング代表団



全力を尽くしてアピールしました！

# 9/30 IOCへ種目提案

## 2020東京オリンピック追加種目

2020東京オリンピックの追加種目最終審査となるヒヤリングが8月7日(金)・8日(土)に行われました。ボウリングは世界ボウリング連盟からケン・ドーンバーガー会長とオリンピック対策チームメンバー、選手を代表してジェイソン・ベルモンテ選手(オーストラリア)、泉奈心音選手(愛媛)が、JBCからは武部勤会長と高橋尚代理事が出席し、ボウリングとオリンピックの融和性を強くアピールしました。

## パナソニックリビング

パナソニックリビングがナショナルチームを応援

パナソニックリビングがナショナルチームを応援。2012年を最後に休止していた東アジア選手権大会が復活。3年ぶりの今大会はグアムで10月4日(日)から11日(日)まで開催されます。

## ナショナルチーム通信

We are Team JAPAN

U22 1st Fukuoka Summer Cup sponsored by STORMが8月21日(金)から23日(日)にかけて、福岡・博多スタジアム(公競No.140・16)で開催されました。9つの国と地域日本・クアム・中国香港・韓国・マレーシア・フィリピン・シンガポール中華台北

## 王者に佐藤貴啓 (学連)



ベトナムから22歳以下のユースボウラー277名が出場。その頂点には、今年5月のNHK杯全日本選抜選手権で準優勝した佐藤貴啓選手(学連)が立ちました。

東アジア選手権が復活。日本代表メンバー決定。2012年を最後に休止していた東アジア選手権大会が復活。3年ぶりの今大会はグアムで10月4日(日)から11日(日)まで開催されます。

アジア競技大会&世界ユースメンバールに文部科学大臣顕彰。昨年開催された第17回アジア競技大会(2014/仁川)と第13回世界ユース選手権大会で好成績を取った日本代表選手団に、文部科学大臣よりスポーツ功労者顕彰が贈られました。

## 7月号プレゼント

JBCニュース7月号で実施した「NHK杯争奪第49回全日本選抜ボウリング選手権大会」DVDプレゼント。抽選の結果、3名様が当選となりました。

当選者発表結果、3名様が当選となりました。静岡県 榎本芳夫さん、静岡県 鈴木愛深さん、東京都府 三浦和雄さん

## 下地賀守コーチのボウリングキャラバン

全日本ナショナルチームコーチの下地賀守プロがボウリングの基本を楽しく解説するボウリング教室(キャラバン)を、今年度第2弾を10月24日(土)に大阪・イグルボウル(公競No.127・01)で開催します。

チームの宮澤拓哉選手(群馬)との対決を制しました。佐藤選手には優勝賞金(育英金)30万円と、大会協賛のスポンサーから贈られました。

信賴と実績。ABS Hydraulic Drilling Machine. BALL CLINIC ボウリングボール研磨機. ストライクマスターファイアードアップ ボウリングピンのINNOVATION.

JBC携帯版試合速報サイト. 全国大会の成績を会場から直接配信! 試合速報に大会スケジュール、会場案内など便利な情報が満載.